

## 持続的成長に向けて、人事制度を改革

### 社員区分を撤廃、雇用期間を無期化 同一労働同一処遇を実現し、全員活躍を推進

株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区 代表取締役社長：林野宏、以下：当社）は、「サービス先端企業」という経営理念のもと、持続的に成長する企業への変革を遂げるため、複数に分類されている社員区分を撤廃し、全員を無期雇用とした上で、賃金を含むすべての制度を統一する「全社員共通人事制度」を、2017年9月16日(土)より導入いたします。

当社は、これまでも一人ひとりの活躍を成長の原動力として事業を拡大してまいりました。しかしながら、近年事業を取り巻く環境は、AIやIoT技術の進化、FinTechの興隆を含め、様々な要因により変化のスピードが増しております。その変化にいち早く対応し今後の持続的成長を実現するためには、社員が活躍するフィールドを広げ、一人ひとりが新たな挑戦に取り組み続けるための仕組みづくりが必要です。

今回導入する人事制度は、社員一人ひとりがベンチャースピリットを持って、新たな価値提供へ積極果敢に挑戦する企業文化を創ることを目的に設計いたしました。

これまで専門職およびメイト社員（パートタイマー）として雇用していた社員を正社員に転換し、賃金はもちろん各種制度の格差をなくしたうえで、期待される役割に応じて処遇が決定する「役割等級制度」を適用するとともに、経営理念の実現に向けた行動を高く評価する「行動評価」を導入することで、社員の挑戦心を最大限引き出してまいります。また、専門性が高く経験豊かなスペシャリスト人材の採用と、高い能力に応じた処遇が可能な制度体系といたします。

同時に、社員全員が自分らしく生き生きと充足感を持って働けるよう、各種制度の柔軟性を高め、働き方改革を強力に推進いたします。

社員区分や年齢による賃金や制度の格差を是正し「同一労働同一処遇」を実現することで、「職務範囲」や「雇用期間」などの枠を越えて、長期的かつ多角的な挑戦を通じた自己のキャリア構築に取り組める環境を整え、「挑戦する企業文化」を創ってまいります。

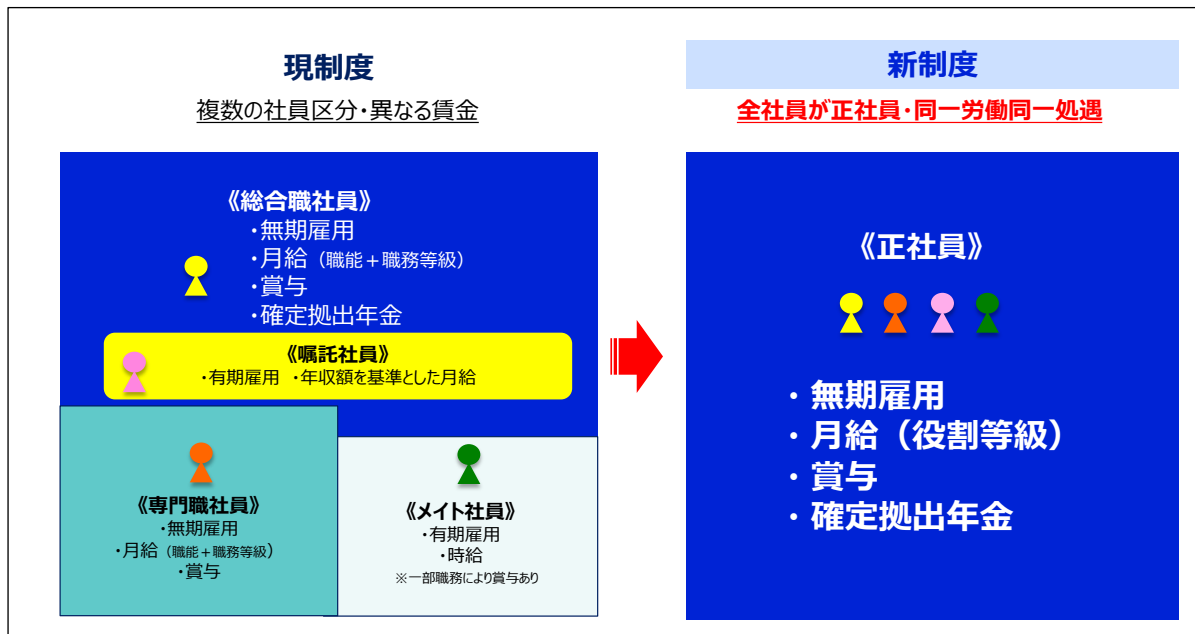
当社は、今までの延長線上ではなく、イノベーションにより既存のビジネスモデルを変えることで競争力を確保することを目指しております。今後も、一人ひとりが能力を発揮し続けることで新たな価値を創造し、持続的成長へとつなげてまいります。

## ■ 全社員共通人事制度について

### 特徴

社員区分を撤廃し、アルバイトを除く全員を正社員として、賃金・処遇を統一

- 全員を無期雇用に
- 役割等級に基づく、同一労働同一賃金を実現（職能・職務等級は廃止）
- 全員に年2回賞与を支給
- 確定拠出年金制度等、福利厚生も統一



### 新人事制度における評価システム

役割等級ごとに、期待する役割や行動を明確化し、成長を促進

期待する役割や行動に応じて等級と処遇を決定する「役割等級」を導入し、短期的な成果だけでなく、等級ごとの役割に対する「行動評価」を行います。年齢や過去のキャリアに関わらず、全員に同じ評価基準を適用することで、意欲があり活躍する社員が早期に難易度・期待度の高い役割につくことが可能となります。

### 働き方改革について

労働時間・労働スタイルの選択肢を拡充し、働きやすい環境を整備

全社員が置かれた状況に関わらず、富を生み出すビジネスパーソンへと成長できる環境を整備するため、労働時間・労働スタイルの選択肢を増やします。

- 1時間単位有給：有給休暇を1時間単位で取得可能とします（年間5日間分を上限）。
- 短時間勤務：育児・介護に限らず、就業時間後の自己啓発などのための短時間勤務を認めます（最大2時間まで、30分単位で取得可能）
- テレワーク：通勤や移動による時間のロスがない働き方で、生産性向上を実現します。
- フレックスタイム制：部門特性に応じた、最適な働き方を追求します。